

前期基本計画 平成28年度 施策方針書

政 策 : 01 人のつながりによって市民が行動しているまちを目指します

基本施策 : 02 安全・安心なまちづくり

施 策 : 01 災害に強いまちづくりの推進

| | |
|-----------------|-----------------|
| 施策担当職・氏名 | 防災防犯課主任主査 藤倉 昌規 |
|-----------------|-----------------|

1. 施策の実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

| | |
|--|---|
| | <p>・安全・安心な暮らしを支えるため、火災などの災害等有事に備え消防資機材、消防屯所、消防ポンプ自動車及び消防水利など消防施設の維持・管理を実施するとともに、各種防災訓練の実施、防災資機材の拡充整備を図り、総合防災力の維持・強化を行って参ります。</p> <p>また、日頃から地域における防災意識を高め、いざという時に迅速な対応を地域自らが行えるよう、自主防災組織の活動を支援し、地域防災力の強化に努めます。</p> |
|--|---|

(2) 施策目標値の達成状況

| No | この施策に関わる施策目標指標 | 基準値 | 上：戦略目標見込値／下：達成値 | | | | | 目標値 | 進捗状況 |
|----|------------------------------------|--------|-----------------|------------|------------|------------|------------|----------|------|
| | | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 進捗率(%) | |
| 1 | 暮らし 自主防災組織訓練参加者数 単位 人 | 2,625 | 3,000 0 | 3,500 - | 4,000 - | 4,500 - | 5,000 - | - 0.0 | |
| 2 | 幸福 いざという時に、頼れる相手がいる人の割合 単位 % | 68.8 | 69 72.5 | 70 - | 71 - | 72 - | 73 - | - 0.0 | |
| | 単位 | | | | | | | | |

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

| No | 事務事業名 事務事業目標指標 | 推移 | 平成26年度 | 平成27年度 (見込) | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 4年後 |
|----|--|-----------|----------------|----------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 1 | 850 盛岡地区広域消防組合負担金 火災予防（火災発生件数の減少） 単位 件 | 目標値 実績 | 11 9 | 11 0 | 10 - | 10 - | 9 - | 9 - | 9 - |
| 2 | 912 水防活動事業 土のう保有数 単位 袋 | 目標値 実績 | 5,000 3,085 | 5,000 0 | 5,000 - | 5,000 - | 5,000 - | 5,000 - | 5,000 - |
| 3 | 927 消防施設管理運営事業 消防関係車両の点検（車検） 単位 回 | 目標値 実績 | 8 8 | 11 0 | 8 - | 11 - | 8 - | 11 - | 11 - |
| | 単位 | 目標値 実績 | | | | | | | |
| | 単位 | 目標値 実績 | | | | | | | |

前期基本計画 平成28年度 施策方針書

政 策 : 01 人のつながりによって市民が行動しているまちを目指します

基本施策 : 02 安全・安心なまちづくり

施 策 : 01 災害に強いまちづくりの推進

施策担当職・氏名 防災防犯課主任主査 藤倉 昌規

2. 施策の実現に向けての現状を認識する

(1) 施策目標の進捗状況分析

「災害に強い地域づくり」に向けた自主防災組織の設立と地域における防災訓練の実施が増え、「自分達の地域は自分達で守る」という意識が高まりつつありますが、今後訓練参加者を増やすことで、地域の防災意識の向上を図る必要があります。

(2) 施策の実現に影響する社会環境変化

災害発生時には自助、共助が減災を図る上で最も重要であることから、自主防災組織における防災訓練に多くの人が参加し、地域における防災力の強化が求められています。

(3) 基本施策との関連性

基本施策である「安心・安全なまちづくり」の推進を図るため、人と人とのつながりによる災害に強いまちづくりを市民と共に目指します。

3. 施策の実現に向けての取り組みを決定する

(1) 施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

安全・安心な暮らしを支えるため、火災などの災害等有事に備え消防資機材、消防屯所、消防ポンプ自動車及び消防水利など消防施設の維持・管理を実施するとともに、各種防災訓練の実施、防災資機材の拡充整備を図り、総合防災力の維持・強化を行って参ります。

また、日頃から地域における防災意識を高め、いざという時に迅速な対応を地域自らが行えるよう、自主防災組織の活動を支援し、地域防災力の強化に努めます。

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成28年度の重点課題

災害発生時には自助、共助が減災を図る上で最も重要であることから、自主防災組織における防災訓練に多くの人が参加した地域における防災力の強化が求められています。

(3) 基本計画内方針及び平成28年度重点課題に基づく優先順位の考え方

自主防災組織の活動を支援し、地域防災力の強化に努めます。

